

学校教育目標 「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる子」

子供たちが意識していくキーワード 「笑顔と感謝」 気田愛育会実践目標「深めよう 家族の絆（5年次）」



すみれの丘

気田小学校
学校だより
4月号



令和5年度の出発にあたって

新入生8人と新任職員3人を迎え、令和5年度の気田小学校がスタートしました。子供たちは進級し、希望とやる気に満ちて学習や運動に取り組んでいます。年度当初にあたり、学校の軸となる考え方を紹介します。

1 学校教育目標

ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる子

2 重点目標

- 思い いっぱい 学ぶ子
- やさしさ いっぱい 仲良くする子
- 力 いっぱい きたえる子

* このような知徳体のバランスのとれた子供を育てていくと共に、生活習慣や学習習慣も大切にし、教育活動を支える環境づくりに力を入れていきます。さらに、ふるさと春野を学ぶことも続けていきます。



令和5年度 第1学期 始業式の話

「～ 粘り強く 諦めない ～」

みなさん、いよいよ新しい令和5年度が始まりました。みなさんの顔を見ると、ひとつ学年が上がってがんばろうという気持ちが溢れていて、きらきら輝いて見えます。

さあ、みなさん、3学期の修了式で「ペッパーミルポーズ」の話をしたことを覚えていますか？あの後、侍ジャパンはどうなったか知っていますか？そうです、優勝して世界一になりましたね。私は特に準決勝のメキシコとの試合が心に残りました。日本は、途中まで3対0で負けていました。私は、「これはもしかしたら負けるかも」と思いました。そして、最後の9回。これで終わってしまうというところで、大谷選手がヒットを打ち、物凄いガッツポーズをして「まだ諦めないぞ」という姿を見せました。その後、村上選手が逆転のヒットを打って侍ジャパンは勝ちました。まさに「粘り強く、諦めない」という気持ちを見せてくれた試合でした。

修了式でも話した通り、嫌なこと・嫌いなこと・面倒なことから逃げていてはこの侍ジャパンの選手たちのように笑顔になれません。今年1年、「粘り強く、諦めない」気持ちを持って、頑張りましょう。





令和5年度 職員紹介



<三段目：左から>

養護教諭：竹添美華子 用務員：黒川和久、入手健夫、増田安代、松本尚代

<二段目：左から>

複式学級支援員：山崎栄子 1年担任：平田実千留 ほほえみ学級1組担任：村松由規子
3・4年担任：井熊康 5年担任：堀内秀幸 事務職員：澤井俊広

<一段目：左から>

2年担任（教務主任）：平野弘美 6年担任：板山治彦 校長：堀部憲一
ほほえみ学級2組担任：山下里美 教頭：野嶋孝弘

<写真以外の職員>

図書館補助員：大石ゆかり 音楽専科：浦井有子 理科支援員：津金容造
校務アシスタント：高矢伴実 ALT：サムエル ランバート ICT支援員：小塩由夏
スクールカウンセラー：高林真子 スクールソーシャルワーカー：田坂成生
小規模小支援：松田孝子 CSディレクター：森下裕子



入学おめでとうございます



元気な1年生8人が入学しました。みんなで仲良く生活していきましょう。



【児童の携行品の持ち帰りについて】

文部科学省及び浜松市教育委員会より、児童の日々の携行品について適切に配慮するよう依頼がありました。お子さんが持ち運ぶ荷物の重さや量を減らすために、自宅で使わないと思われる教科書やノート類は、学校にて保管をしていきます。ご承知おきください。